

令和4年度

# 夏の造形研修会

8月5日(金)

～研修の内容～



主催：名古屋市造形教育研究会 後援：名古屋市教育会

## 第1部 実践発表

13:00～

本市の造形研究会の先生方が、日頃の図工・美術の授業実践について発表します。授業に役立つ工夫・アイデアがいっぱい！

- 《題材研究部》 ● 伊藤智美(御園小)  
『題材研究部まとめ』
- 《実践研究部》 ● 宮城島喜弘(自由が丘小)  
『形や色と豊かに関わり、新たにつくりだす造形活動』
- 田中佐知(桜田中)  
『自分の考えをもち、豊かに表現することができる造形活動』
- 《研究員》 ■ 大須賀章人(豊岡小)  
『鑑賞と表現を往還することで、  
つくりだす喜びを味わう造形活動』
- 石谷和佳子(南光中)  
『自らの主題を探求し、創造活動の喜びを味わう生徒の育成』

休憩



## 第2部 造形講演会

15:00～16:00

### 演題：新しい学習指導要領をふまえた これからの美術教育

美術教育で以前から取り組んでいる「主体的・対話的で深い学び」をよりいっそう推し進めるために、「個別最適な学び」「協同的な学び」をいかに取り入れ、子どもたちの可能性を引き出していくか、ご講演いただきます。

### 講師プロフィール

鳴門教育大学

教授 やまだ よしあき 山田 芳明 先生

美術科教育学会 大学美術教育学会 日本教材学会に所属

教育学は現場から生まれるという観点から、教育現場（小学校図画工作）の実践から出発し、とくに授業に着目した美術教育論の構築に取り組まれています。

